

(対象期間：2021/1/11～2021/1/15)

### 【株式市場】 SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2021年1月15日)

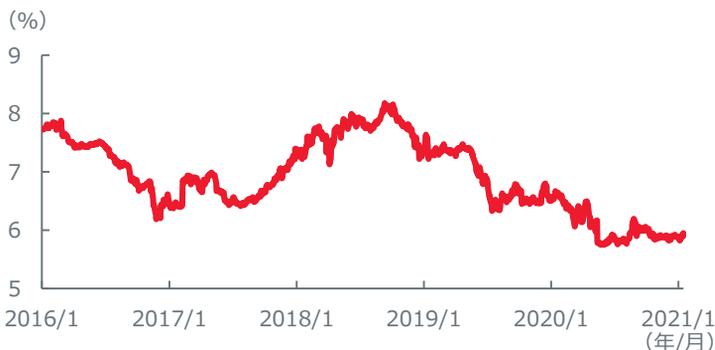


### 【株式市場】

週初、前週末発表の大手IT企業の2020年10～12月期決算を好感し、今後本格化する決算発表への期待が高まってインド株式市場は上昇しました。12日は、インド準備銀行（中央銀行、RBI）のレポートで不良債権比率の上昇見通しが示されたものの、良好な投資家心理は変わらず続伸しました。13日は小動きとなり、14日は小幅に上昇しました。15日は利益確定売りで下落しましたが、週間では上昇しました。また、SENSEX指数は過去最高値を更新しました。

2021/1/8	2021/1/15	変化率
48,782.51	49,034.67	+0.52%

### 【債券市場】 インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2021年1月15日)



### 【債券市場】

週初、新型コロナウイルス感染拡大以降に実施されてきた緊急対応の流動性管理策を、今後段階的に正常化させるとのRBIの表明を受け、インド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。13日は12月の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことを受け利回りは低下しました。14日はオペレーションツイスト\*が実施され、利回りはさらに低下しました。15日は翌週の国債買入オペ予定の発表がなかったため利回りは上昇し、週間でも利回り上昇となりました。

2021/1/8	2021/1/15	変化幅
5.875	5.950	+0.075

### 【為替市場】 インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2021年1月15日)



### 【為替市場】

週半ばに米国金利が低下した局面で米ドルが弱含む一方、インド株式市場への外国人投資家からの資金流入がルピーの支援材料となり、ルピーは対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇したため、対円では小動きとなりました。

2021/1/8	2021/1/15	変化率
1.418	1.419	+0.09%

\* オペレーションツイスト：長期国債の買いオペと短期国債の売りオペを同時に行い、長短金利を逆方向に動かす公開市場操作

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。